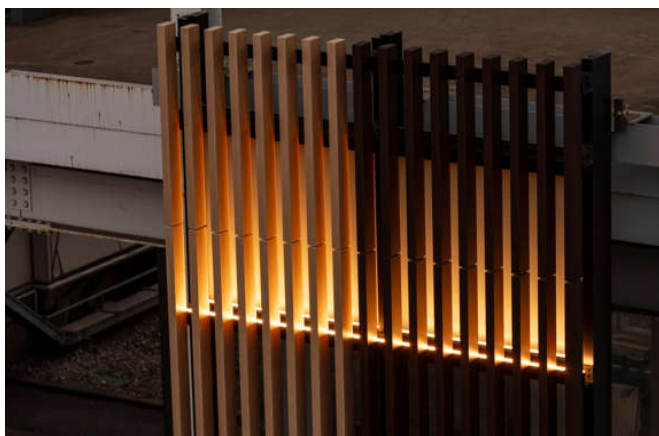


2026年7月15日

ルーバー取付新工法「FALCYS」向け 「アルビームプラスフォルティナ」生産開始

不二ライツメタル株式会社（本社：熊本県玉名郡）では、ALC外壁へのルーバー取付新工法「FALCYS（ファルシス）」向けの、高機能アルミルーバー「アルビームプラスフォルティナ」の生産を開始いたします。

FALCYSは、軽量気泡コンクリート（ALC）パネルメーカーのケイミューシポレックス株式会社（本社：東京都港区）が、「ALC壁にルーバーで光と風の彩（いろどり）を」のコンセプトをもとに、建材商社のSMB建材株式会社（本社：東京都港区）とアルミ建材メーカーの不二サッシ株式会社（本社：神奈川県川崎市）とで、各社の技術とノウハウを融合させて開発した新工法で、2026年8月1日より全国発売が開始されます。



FALCYSは、ALC壁での高い耐震性を誇る「シポレックス乾式ロッキング工法（SDR工法）」において、地震時に発生する外壁の層間変形にも追従するルーバーの取付工法の技術開発と、高耐候かつ自然素材を表現した化粧シートをラッピングした不二サッシの高性能ルーバー「アルビームプラスフォルティナ」を融合させることによって、ALCおよびルーバー本来の性能はそのままに、より地震や台風などの自然災害に強く、かつ、都市の景観に末永く彩をまとうせることができる「ルーバー付きALC壁」を実現させることができました。

不二ライツメタルでは、押出型材の製造及び加工製品のノウハウを活かし、FALCYSのルーバー部分の製造を担います。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】
不二ライツメタル(株) 開発営業部
電話番号：03-6421-7936